

TREE seminar

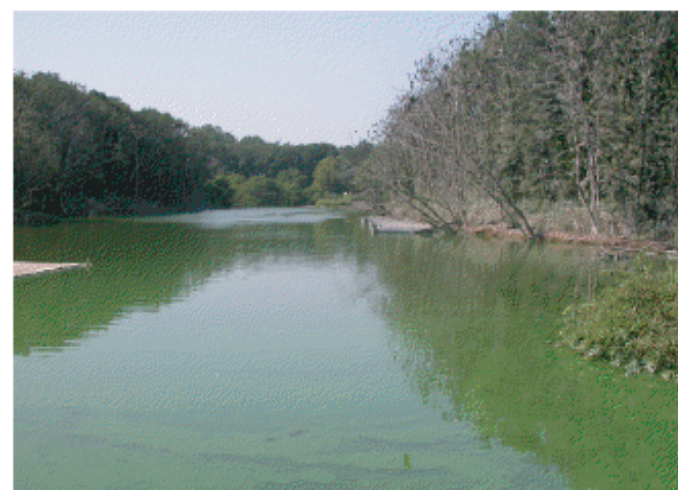
1月12日(水) 5209 17:00 ~ 18:00

水鳥が小規模池沼の水質に及ぼす影響 ～ 水鳥が飛来する小規模池沼における水質

中村 雅子 Masako Nakamura

鳥取大学大学院 連合農学科 博士課程

1月12日(金) 5号館2階5209教室 17:00 ~



要旨:

水鳥は水辺や湖面、湿地で生活を営み、それらを取り巻く自然環境と互いに影響し合っている。中でも水質は生態系の基盤をなす要素であり、水鳥が水質に及ぼす影響を明らかにすることは重要である。近年、水質汚濁が問題となっている水鳥の飛来池で極端な富栄養化が懸念されているが、詳細な調査は行われていない。水鳥が水質に及ぼす影響は水鳥の種類や水域の違いなどにより様々なパターンが考えられる。今回は、「栄養塩持ち込み型の水鳥」が「小規模池沼の水質」に及ぼす影響について、池沼の水質および生産者の年間を通じた経月変化の調査結果について述べる。対象にした水鳥は池沼の水中に排泄することで「栄養塩を直接的に流入させるガンカモ類」と湖畔林で排泄することで「栄養塩を間接的に流入させるカワウ」である。ガンカモ類は越冬するために日本に飛来する冬鳥で、カワウは1年中日本で過ごす留鳥である。

尚、セミナー終了後に懇親会もございますので、そちらにも是非ご参加下さい。